

## 平成29年度 大阪府アーチェリー連盟 成年国体選手選考方法

- ① 1次選考 — 5月21日 (大阪府民体育大会・50m・30m)
- ② 2次選考 — 6月4日 (国体2次選考会・70mラウンド)  
午前：成年男子 午後：成年女子
- ③ 最終選考 — 6月18日 (国体最終選考会・70mラウンド×2)

### ◎選考方法について

<1>①の50m・30m72射の上位得点で選考する。

ただし、①同日に実施される下記3試合の出場選手については一次選考会を免除することが出来る。

1. 全日本学生アーチェリー連盟主催の東日本・西日本大会に出場する選手
2. 第50回全日本社会人ターゲット選手権大会に出場する選手
3. 平成29年度の全国障がい者スポーツ大会予選会に出場する選手については、その大会の点数を一次選考点数とする。

\*上記試合に出場し一次選考会の免除を希望する者は、所定の免除申請書を期日までに大阪府アーチェリー連盟までに提出するものとする。

\*一次選考会免除選手を含めた得点上位の**男子24名、女子20名を2次選考通過選手とする**。尚、同点が出た場合は10点数の多い者、それも同じ場合はXの多い者を選出する

<2>②の70mラウンド(70m36射×2回)得点の**男女上位9名**を選出する。尚、同点が出た場合は、①の得点が高い者を選出する。

<3>③の試合では、午前中に70mラウンドを行い、得点上位**6名**を選出する。午後から70mラウンドを行い、**午前の得点と午後の得点を合計した上位3名が近畿ブロック国体の選手**となり、4～6位の選手が補欠選手となる。

尚、③の試合で午前に同点が出た場合は②の得点が高い者を、午前・午後の合計に同点が出た場合は午後の得点が高い者をそれぞれ選出する。

<4>当該年度において国際大会に日本代表として出場する選手については、国体候補選手に内定とするが、合宿や遠征期間にかからない選考会には必ず出場することを条件とする。尚、日程上全ての選考会に出場できない場合は、強化部で検討する。

<5>近畿ブロック国体の成績により本国体出場が決定した後、国体代表選手が何らかの事情により本国体に出場できない場合は、③の試合午後の部進出選手の中から強化部が選考を行い、これに代わる代表選手を決定する。

※上記以外の場合が生じたときは、強化部で協議・検討する。

※国体1次選考会(大阪府民体育大会)・国体2次選考会・国体最終選考会は、後日、大阪府アーチェリー連盟が発送する開催要項によって、各自申し込みをしていただきます。

大阪府アーチェリー連盟  
会長 飯塚 十郎 様

## 国体選考会出場免除申請書

下記、選考会の出場免除を申請いたします。

### 記

申請選考会：平成29年度国民体育大会大阪府一次選考会（成年の部）  
開催日：平成29年5月21日（日）

○印

理由：①全日本学生アーチェリー東・西日本大会出場のため（ ）  
②全日本社会人ターゲット選手権大会出場のため（ ）  
③全国障害者スポーツ大会大阪予選会出場のため（ ）

\*免除条件：①・②の大会に出場する選手については、一次選考会を免除することが出来る。

③平成29年度全国障がい者スポーツ大会予選会に出場する選手については、一次選考会を免除することが出来る。また、その大会の点数を一次選考点数とする。

提出期限：平成29年5月16日（火）までに  
大阪府アーチェリー連盟事務局までに提出すること。

平成 年 月 日

申請者氏名 印

所属団体